2021（令和３） 年 度

九州大学大学院経済学府修士課程学生募集要項

新型コロナウイルス感染症に関する状況に応じて，やむを得ず，選抜方法等を変更する可能性があります。
選抜方法等に関する最新情報について本学府のホームページ上で随時発信いたしますので，出願の際には必ず最新の情報をご確認ください。

一 般 選 抜 １～４頁

社 会 人 特 別 選 抜 ５～８頁

外国人留学生特別選抜－国費外国人留学生 ９～11頁

大学３年次在学生を対象とする特別選抜 12～15頁

教 員 研 究 事 項 16～17頁

修 士 課 程 主 要 授 業 科 目 18頁

願 書 等 用 紙 20頁以降

2020（令和２）年 ６ 月

2021（令和3）年度　九州大学大学院経済学府修士課程学生募集要項
（一般選抜）

1．募　集　人　員

専　　攻	募　集　人　員
経 済 工 学 専 攻	約37名
経 済 シ ス テ ム 専 攻	

2．出　願　資　格

次の各号のいずれかに該当する者

⑴　学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2021（令和３）年３月までに卒業見込みの者

⑵　学校教育法第104条第４項の規定により学士の学位を授与された者及び2021（令和３）年３月までに授与される見込みの者

⑶　外国において学校教育における16年の課程教育を修了した者及び2021（令和３）年３月までに修了見込みの者

⑷　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2021（令和３）年３月までに修了見込みの者

⑸　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び2021（令和３）年３月までに修了見込みの者

⑹　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

⑺　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2021（令和３）年３月までに修了見込みの者

⑻　文部科学大臣の指定した者

⑼　学校教育法第102条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本学府において，本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

⑽　本学府において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2021（令和３）年３月31日までに22歳に達するもの

⑾　2021（令和３）年３月31日までに次の各号のいずれかに該当する者であって，本大学院の学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

①　学校教育法第83条に定める大学に３年以上在学した者

②　外国において学校教育における15年の課程を修了した者

③　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者

④　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

㈱　上記⑼，⑽及び⑾のいずれかによって出願しようとする者は，事前に資格審査を行うので，次の書類を郵送し，2020（令和２）年８月11日（火）までに必着のこと。（出願資格事前審査申請書，入学願書，成

績証明書，卒業証明書，その他参考書類）
※外国の大学又は機関の各種証明書は，英語又は日本語による翻訳文を添付してください。
なお，審査結果については，本人あて通知する。

３．出　願　期　間

出願書類は郵送し，2020（令和２）年９月11日（金）までに必着のこと。

４．試験方法及び試験科目

入学者の選抜は，書類審査および口頭試問により総合的に行う。

⑴　書類審査
成績証明書，研究計画書，推薦状，英語民間試験の成績証明書をもとに審査する。

⑵　口頭試問
インターネットなどを使って遠隔で口頭試問を行う。下記の科目群の中から１つ選択すること。当該科目の基礎知識および研究能力をみる。当該科目は入学願書に記入すること。

◇　経済システム専攻を志望する場合
１．マクロ・ミクロ経済学　２．国際経済　３．産業論（農業経済を含む）
４．経済史　５．経営学　６．会計学　７．政治経済学

◇　経済工学専攻を志望する場合
１．ミクロ経済学　２．マクロ経済学　３．計量経済学　４．経済数学　５．情報管理

５．試験期日及び場所

⑴　第１次試験
書類審査を行う。第１次試験の合否結果については，2020（令和２）年９月30日（水）頃に経済学府 HP で発表するとともに志願者宛てに発送する。電話または電子メール等での問い合わせには応じない。

⑵　第２次試験

月　　日	時　　間	科　　目	場　　所
2020（令和２）年 10月７日（水）	９：00～12：00 または 13：00～17：00 （予定）	口 頭 試 問	志願者の自宅など。ただし，口頭試問を受験する部屋には志願者以外の入室は認めない。

第２次試験の試験時間については，第１次試験合格者に郵送および電子メールで通知する。

６．出願書類及び検定料

⑴　入　学　願　書：本学府所定の用紙に，所要事項をもれなく記入すること。
希望指導教員は，第１から第４希望まで記入すること。
ただし，必ずしも希望の指導教員の指導を受けられるとは限らない。

⑵　照合票・受験票：本学府所定の用紙にそれぞれ写真（縦4.5cm× 横3.5cm の上半身脱帽正面向きで，出願前３か月以内に撮影したもの）を貼付すること。

⑶　成　績　証　明　書：出身大学（学部）長が作成厳封したもの（日本語又は英語）

⑷　卒業(見込)証明書：出身大学（学部）長が作成したもの（日本語又は英語）
出願資格⑵に該当する者は学士授与証明書又は学位授与申請予定証明書を提出すること。

⑸　研　究　計　画　書（日本語記入）：Ａ４判用紙に「研究計画書」と記し，氏名を書いた上で，3,000～5,000字の範囲で項目別（志望動機，希望進路，勉学状況，研究計画等）に記述すること。勉学状況の項目では，第２次試験（口頭試問）で選択する科目についてどのようなことを学んだのかを具体的に記すこと。参考文献を適宜引用すること。その他の様式は自由とする。Microsoft Word などを使って作成して良い。

⑹　推　　薦　　状：志願者の研究能力を評価できる大学教員による推薦状を１通提出すること。厳封したものに限る。

もし，そのような教員が２名いる場合は推薦状を２通出してもよい。

⑺　英語民間試験の成績証明書の写し：TOEFL，TOEIC，IELTS，Cambridge Examination の英語民間試験の成績証明書の写しを提出すること。
英語民間試験の受験日は問わない。TOEFL については，iBT，ITP，PBT，iBT® Special Home Edition，ITP® Plus for China Solution を認める。MyBest™ scores は認めない。IELTS については indicator も認める。ただし，英語を第１言語（母語）・教育言語（中高等教育において使用された言語）とする者については，英語民間試験の成績証明書の写しを提出する必要はない。

⑻　入 学 検 定 料：30,000円（支払い方法は末尾参照のこと。）
ｅ－支払いサイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申込の上，①コンビエンスストア，または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は，②のみ）。支払い方法の詳細は，末尾ページの「九州大学　コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。
【支払期間】2020（令和２）年８月３日（月）から９月11日（金）
※出願期間内に支払の証明が提出できるように支払うこと。
①　コンビニエンスストア支払
コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」を本要項に綴込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類と共に提出すること。
②　クレジットカード支払
プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。
（お願い）
ｅ－支払いサイトにおける手順等に関するご質問については，同サイト上の「ＦＡＱ」または「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

⑼　受験票返信用封筒：定型長３封筒（12cm×23.5cm）にあて先を明記し，94円切手を貼付したもの

⑽　連 絡 用 シ ー ル：試験結果及び連絡・通知が必要な際に使用するので，確実に郵便を受け取れる住所を記入すること。

⑾　そ　　の　　他：日本語能力試験スコア又はそれに準ずる書類（コピーでも可）
※外国人留学生のみ

㈱外国の大学又は機関の各種証明書は，英語又は日本語による翻訳文を添付してください。

７．出　願　手　続

志願者は，出願書類等を整え，九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）に郵送すること。
（〒819−0395 福岡市西区元岡744　ＴＥＬ（092）802−6383）

８．合 格 者 発 表

⑴　日　時　2020（令和２）年10月28日（水）午前10：00

⑵　場　所　合格者の受験番号を九州大学人文社会科学系教務課掲示板及び経済学府 HP において発表するとともに，合格者に文書で通知する。（合格発表後，発送予定）

⑶　その他　合否等についての電話・メール等での問い合わせには応じない。

９．入　学　手　続

入学手続書類は，合格者あて2021（令和３）年２月下旬頃送付するので，所定の期日までに入学手続を完了すること。

⑴　入学手続期間
2021（令和３）年３月５日（金）～３月10日（水）まで（予定）

⑵　入学手続の際に納付する経費等
　①　入学料　282,000円（予定）
　②　授業料　前期（半期）分267,900円［年額535,800円］（予定）
　　上記の納付金額は予定額であり，入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には改定時から新たな納付金額が適用される。

10. 入　学　時　期

入学の時期は，2021（令和３）年 ４月とする。

11. 長期履修制度

職業を有する等の事情により，標準修業年限（修士課程２年）を超えて一定の期間にわたり，計画的に教育課程を履修する場合，修業年数に関係なく，標準修業年限（修士課程２年）分の授業料で修学し，課程を修了することができる。

なお，詳細については，人文社会科学系事務部教務課（経済担当）まで問い合わせること。

12. 注　意　事　項

⑴　入学願書等を郵送する場合は，封筒表面に「修士入学願書」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑵　出願資格⑼，⑽及び⑾の事前審査の書類を郵送する場合には，封筒表面に「修士受験資格審査願」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑶　出願書類等の氏名は通称・略字などを使用せず，必ず戸籍簿（外国人の場合はパスポート）のとおりに記載すること。
⑷　出願後は，出願書類等の変更，返却及び検定料の払い戻しはできない。ただし，検定料納付後，出願しなかった者及び受理できなかった者については返還する。
　また，第１次試験で不合格となった者に対しては，入学検定料のうち23,000円を返還する。
⑸　卒業見込みの者で合格した者は，2021（令和３）年３月末までに卒業証明書を提出すること。また，学士の学位を授与される見込みの者で合格した者は，2021（令和３）年３月末までに学士の学位授与証明書を提出すること。

※　障害等のある入学志願者について

本学では，障害等のある者に対して，受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり，そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については，内容によって対応に時間を要することもありますので，出願前できるだけ早い時期に７．出願手続に記載の連絡先まで相談してください。

個人情報の利用について

⑴　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
⑵　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。
⑶　入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は，１年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
⑷　入学者選抜試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
⑸　出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）
〒819−0395　福岡市西区元岡744
電話（092）802−6383

2021（令和3）年度　九州大学大学院経済学府修士課程学生募集要項
（社会人特別選抜）

１．募　集　人　員

専　　攻	募　集　人　員
経 済 工 学 専 攻	若 干 名
経 済 シ ス テ ム 専 攻	

２．出　願　資　格

次の各号のいずれかに該当する者で，入学時において大学等卒業後３年以上を経過している者とする。

⑴　学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
⑵　学校教育法第104条第４項の規定により学士の学位を授与された者
⑶　外国において，学校教育における16年の課程教育を修了した者
⑷　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
⑸　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
⑹　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
⑺　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
⑻　文部科学大臣の指定した者
⑼　学校教育法第102条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本学府教授会において，本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
⑽　本学府教授会において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2021（令和３）年３月31日までに22歳に達するもの
⑾　2021（令和３）年３月31日までに次の各号のいずれかに該当する者であって，本大学院の学府の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
　①　学校教育法第83条に定める大学に３年以上在学した者
　②　外国において学校教育における15年の課程を修了した者
　③　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
　④　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
㈫　上記⑼，⑽及び⑾のいずれかによって出願しようとする者は，事前に資格審査を行うので，次の書類を郵送し，2020（令和２）年８月11日（火）までに必着のこと。（出願資格事前審査申請書，入学願書，成績証明書，卒業証明書，その他参考書類）
　※外国の大学又は機関の各種証明書は，英語又は日本語による翻訳文を添付してください。
　なお，審査結果については，本人あて通知する。

３．出　願　期　間

出願書類は郵送し，2020（令和２）年９月11日（金）までに必着のこと。

４．試験方法及び試験科目

入学者の選抜は，学力試験（口頭試問）及び書類審査等を総合して行う。

⑴ 書 類 審 査
成績証明書，社会活動報告書，研究計画書をもとに審査する。

⑵ 口 頭 試 問…インターネットなどを使って遠隔で口頭試問を行う。
社会活動報告書，研究計画書に基づき志願者の修学条件，研究能力等を判定する。

５．試験期日及び場所

月　　日	時　　間	科　　目	場　　所
2020（令和２）年 10月７日（水）	13：00～17：00 （予定）	口 頭 試 問	志願者の自宅など。ただし，口頭試問を受験する部屋には志願者以外の入室は認めない。

口頭試問の試験時間等については，受験票発送時に郵送および電子メールで通知する。

６．出願書類及び検定料

⑴ 入　学　願　書：本学府所定の用紙に，所要事項をもれなく記入すること。
希望指導教員は，第１から第４希望まで記入すること。
ただし，必ずしも希望の指導教員の指導を受けられるとは限らない。

⑵ 照合票・受験票：本学府所定の用紙にそれぞれ写真（縦4.5cm× 横3.5cm の上半身脱帽正面向きで，出願前３か月以内に撮影したもの）を貼付すること。

⑶ 成 績 証 明 書：出身大学（学部）長が作成厳封したもの（日本語又は英語）

⑷ 卒 業 証 明 書：出身大学（学部）長が作成したもの（日本語又は英語）
出願資格⑵に該当する者は学士授与証明書を提出すること。

⑸ 社会活動報告書：Ａ４判用紙に「社会活動報告書」と記載し，1,200字程度で，
（日本語記入）　勤務地での仕事の内容，もしくは社会人としての活動状況等について記述すること。

⑹ 研 究 計 画 書：Ａ４判用紙に「研究計画書」と記し，氏名を書いた上で，3,000～5,000字の範囲で
（日本語記入）　項目別（志望動機，希望進路，勉学状況，研究計画等）に記述すること。参考文献を適宜引用すること。その他の様式は自由とする。Microsoft Word などを使って作成して良い。

⑺ 入 学 検 定 料：30,000円（支払い方法は末尾参照のこと。）
ｅ－支払いサイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申込の上，①コンビエンスストア，または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は，②のみ）。支払い方法の詳細は，末尾ページの「九州大学　コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。
【支払期間】2020（令和２）年８月３日（月）から９月11日（金）
※出願期間内に支払の証明が提出できるように支払うこと。
① コンビニエンスストア支払
コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」を本要項に綴込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類と共に提出すること。
② クレジットカード支払
プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。
（お願い）
ｅ－支払いサイトにおける手順等に関するご質問については，同サイト上の「ＦＡＱ」または「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

⑻ 受験票返信用封筒：定型長３封筒（12cm×23.5cm）にあて先を明記し，94円切手を貼付したもの

⑼ 連 絡 用 シ ー ル：試験結果及び連絡・通知が必要な際に使用するので，確実に郵便を受け取れる住所を記入すること。

㈱外国の大学又は機関の各種証明書は，英語又は日本語による翻訳文を添付してください。

7．出　願　手　続

志願者は，出願書類等を整え，九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）に提出すること。
（〒819−0395 福岡市西区元岡744　TEL（092）802−6383）

8．合 格 者 発 表

⑴　日　時　2020（令和２）年10月28日（水）午前10：00
⑵　場　所　合格者の受験番号を九州大学人文社会科学系教務課掲示板及び経済学府 HP において発表するとともに，合格者に文書で通知する。（合格発表後，発送予定）
⑶　その他　合否等についての電話・メール等での問い合わせには応じない。

9．入　学　手　続

入学手続書類は，合格者あて2021（令和３）年２月下旬頃送付するので，所定の期日までに入学手続を完了すること。

⑴　入学手続期間
　2021（令和３）年３月５日（金）～３月10日（水）まで（予定）
⑵　入学手続の際に納付する経費等
　①　入学料　282,000円（予定）
　②　授業料　前期（半期）分267,900円［年額535,800円］（予定）
　上記の納付金額は予定額であり，入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金額が適用される。

10．入　学　時　期

入学の時期は，2021（令和３）年４月とする。

11．長期履修制度

職業を有する等の事情により，標準修業年限（修士課程２年）を超えて一定の期間にわたり，計画的に教育課程を履修する場合，修業年数に関係なく，標準修業年限（修士課程２年）分の授業料で修学し，課程を修了することができる。

なお，詳細については，人文社会科学系事務部教務課（経済担当）まで問い合わせること。

12．注　意　事　項

⑴　入学願書等を郵送する場合は，封筒表面に「修士入学願書」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑵　出願資格⑼，⑽及び⑾の事前審査の書類を郵送する場合には，封筒表面に「修士社会人特別選抜受験資格審査願」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑶　出願書類等の氏名は通称・略字などを使用せず，必ず戸籍簿（外国人の場合はパスポート）のとおりに記載すること。
⑷　出願後は，出願書類等の変更，返却及び検定料の払い戻しはできない。ただし，検定料納付後，出願しなかった者及び受理できなかった者については返還する。

※　障害等のある入学志願者について

本学では，障害等のある者に対して，受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり，そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については，内容によって対応に時間を要することもありますので，出願前できるだけ早い時期に７．出願手続に記載の連絡先まで相談してください。

個人情報の利用について

⑴　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。

⑵　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。

⑶　入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は，１年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。

⑷　入学者選抜試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。

⑸　出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）
〒819−0395 福岡市西区元岡744
電話（092）802−6383

2021（令和3）年度　九州大学大学院経済学府修士課程学生募集要項
（外国人留学生特別選抜 ── 国費外国人留学生）

1．募　集　人　員

専　　攻	募　集　人　員
経 済 工 学 専 攻	約 10 名
経 済 シ ス テ ム 専 攻	

2．出　願　資　格

次の⑴および⑵の条件を同時に満たす者。

⑴　日本政府（文部科学省）奨学金留学生の「研究留学生」として，2021（令和３）年３月末までの期間に６か月以上研究生等として日本の大学に在学し，本学府修士課程の入学試験に合格した場合，その支給期間の延長が可能な者

⑵　以下の①～④の何れかに該当する者

①　外国において，学校教育における16年の課程を修了した者

②　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

③　外国において学校教育における15年の課程を修了し，本大学院の学府の定める単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

④　本学府において，個別の入学資格審査により，大学を卒業したと同等以上の学力があると認められた者で入学時に22歳に達するもの

㈱　上記⑵の③もしくは④のいずれかによって出願しようとする者は，事前に資格審査を行うので，次の書類を郵送し，2020（令和２）年８月11日（火）までに必着のこと。（出願資格事前審査申請書，入学願書，成績証明書，卒業証明書，その他参考書類）

※外国の大学又は機関の各種証明書は，英語又は日本語による翻訳文を添付してください。

なお，審査結果については，本人あて通知する。

3．出　願　期　間

出願書類は郵送し，2020（令和２）年９月11日（金）までに必着のこと。

4．試　験　方　法

入学者の選抜は，学力試験（口頭試問），推薦状及び提出書類等を総合して行う。

⑴　口 頭 試 問…インターネットなどを使って遠隔で口頭試問を行う。
　　研究計画書に基づき志願者の研究能力等を判定する（原則日本語とする。）。

⑵　推　薦　状…別途定める推薦状Ａ及び推薦状Ｂの審査

5．試験期日及び場所

月　　日	時　　間	科　　目	場　　所
2020（令和２）年10月７日（水）	13：00～17：00（予定）	口 頭 試 問	志願者の自宅など。ただし，口頭試問を受験する部屋には志願者以外の入室は認めない。

口頭試問の試験時間等については，受験票発送時に郵送および電子メールで通知する。

６．出願書類及び検定料

⑴ 入　学　願　書：本学府所定の用紙に，所要事項をもれなく記入すること。
⑵ 照合票・受験票：本学府所定の用紙にそれぞれ写真（縦4.5cm 3.5cm の上半身脱帽正面向きで，出願前３か月以内に撮影したもの）を貼付すること。
⑶ 成 績 証 明 書：出身大学（学部）長が作成厳封したもの（日本語又は英語）
⑷ 卒 業 証 明 書：出身大学（学部）長が作成したもの（日本語又は英語）
⑸ 研 究 計 画 書：A４判用紙に「研究計画書」と記載し，日本語の場合6,000字程度，英語の場合2,200 words 程度で，項目別（①志望動機，希望進路，②これまでの勉学状況，③研究分野・研究目標・研究内容と方法・期待される成果）に記述すること。
（日本語または英語により記入）
⑹ 推　　薦　　状：志願者の研究能力を評価できる大学教員による推薦状Ａ及び推薦状Ｂの合計２通。日本語又は英語により記入すること。
推薦状Ａ　志願者の出身大学の担任教員による推薦調書
推薦状Ｂ　志願者の日本国内受け入れ先大学の教員による推薦調書
推薦状Ａ及び推薦状Ｂは，Ａ４ダブル・スペース１枚以上とし，①推薦者の志願者との関係，②志願者の学業成績の評価，③志願者が修士課程で研究を遂行するための能力に関する評価，④志願者の人物評価，が記されていることを要する。
⑺ 入 学 検 定 料：30,000円（国費外国人留学生は，徴収しない。）
⑻ 受験票返信用封筒：定型長３封筒（12cm×23.5cm）にあて先を明記し，94円切手を貼付したもの
⑼ 連 絡 用 シ ー ル：試験結果及び連絡・通知が必要な際に使用するので，確実に郵便を受け取れる住所を記入すること。
⑽ 国費外国人留学生の証明書：現在在学する大学（学部）長が作成したもの
㈱外国の大学または機関の各種証明書は，英語または日本語による翻訳文を添付してください。

７．出　願　手　続

志願者は，出願書類等を整え，九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）に提出すること。
（〒819−0395 福岡市西区元岡744　TEL（092）802−6383）

８．合 格 者 発 表

⑴ 日　時　2020（令和２）年10月28日（水）午前10：00
⑵ 場　所　合格者の受験番号を九州大学人文社会科学系教務課掲示板及び経済学府 HP において発表するとともに，合格者に文書で通知する。（合格発表後，発送予定）
⑶ その他　合否等についての電話・メール等での問い合わせには応じない。

９．入　学　手　続

入学手続書類は，合格者あて2021（令和３）年２月下旬頃送付するので，所定の期日までに入学手続を完了すること。

⑴ 入学手続期間
2021（令和３）年３月５日（金）～３月10日（水）まで（予定）
⑵ 入学手続の際に納付する経費等
① 入学料　282,000円（予定）
② 授業料　前期（半期）分267,900円［年額535,800円］（予定）
上記の納付金額は予定額であり，入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金額が適用される。
なお，上記の入学料及び授業料に関しては，国費奨学金の奨学期間の延長に関する所定の手続きを経ることによって免除される。

10．入　学　時　期

入学の時期は，2021（令和３）年４月とする。

11. 注　意　事　項

⑴　入学願書等を郵送する場合は，封筒表面に「修士入学願書」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑵　出願資格⑵の③もしくは④の事前審査の書類を郵送する場合には，封筒表面に「修士留学生特別選抜受験資格審査願」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑶　出願書類等の氏名は通称・略字などを使用せず，必ずパスポートのとおりに記載すること。
⑷　出願後は，出願書類等の変更及び返却はできない。

※　障害等のある入学志願者について

本学では，障害等のある者に対して，受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり，そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については，内容によって対応に時間を要することもありますので，出願前できるだけ早い時期に７．出願手続に記載の連絡先まで相談してください。

個人情報の利用について

⑴　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
⑵　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。
⑶　入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は，１年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
⑷　入学者選抜試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
⑸　出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）
〒819−0395 福岡市西区元岡744
電話（092）802−6383

2021（令和3）年度　九州大学大学院経済学府修士課程学生募集要項
（大学３年次在学生を対象とする特別選抜）

１．募　集　人　員

専　　攻	募　集　人　員
経　済　工　学　専　攻	若干名
経　済　シ　ス　テ　ム　専　攻	

２．出　願　資　格

2021（令和３）年３月末日において大学に３年以上在学し，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学府が認めた者で次の条件を満たす者

⑴　2021（令和３）年３月末日において，大学在学期間が３年間に達すること。

⑵　2020（令和２）年度後期（2021（令和３）年３月）までに大学を卒業するのに必要な修得単位数（１年次からの通算単位数）の８割以上を修得見込みであること。

なお，入学試験に合格した後これらの単位を修得することができないことが確定した場合は，合格を取り消すこととする。

３．出願資格の事前審査

出願に先立ち，本学府では各専攻における修学に必要な基礎的な授業科目の履修の有無その他について，次のとおり出願資格の事前審査を行うので，下記に掲げる書類を整え，期間内に本学府あて願い出ること。

⑴　事前審査に必要な書類

①　出願資格事前審査申請書：本学府所定の用紙に本人が記入したもの

②　入　　学　　願　　書：本学府所定の用紙に本人が記入したもの

③　成　績　証　明　書：２年次後期までの成績が記載されたもの（日本語又は英語）

⑵　事前審査受付期間

2020（令和２）年８月11日（火）までに郵送にて必着のこと。

⑶　事前審査の結果通知

2020（令和２）年９月４日（金）までに本人へ通知する。

４．出　願　期　間

出願書類は郵送し，2020（令和２）年９月11日（金）までに必着のこと。

５．試験方法及び試験科目

入学者の選抜は，書類審査および口頭試問により総合的に行う。

⑴　書類審査

成績証明書，研究計画書，推薦状，英語民間試験の成績証明書をもとに審査する。

⑵　口頭試問

インターネットなどを使って遠隔で口頭試問を行う。下記の科目群の中から１つ選択すること。当該科目の基礎知識および研究能力をみる。当該科目は入学願書に記入すること。

◇　経済システム専攻を志望する場合

１．マクロ・ミクロ経済学　２．国際経済　３．産業論（農業経済を含む）

４．経済史　５．経営学　６．会計学　７．政治経済学

◇　経済工学専攻を志望する場合

１．ミクロ経済学　２．マクロ経済学　３．計量経済学　４．経済数学　５．情報管理

６．試験期日及び場所

⑴　第１次試験

書類審査を行う。第１次試験の合否結果については，2020（令和２）年９月30日（水）頃に経済学府 HP で発表するとともに志願者宛てに発送する。電話または電子メール等での問い合わせには応じない。

⑵　第２次試験

月　　日	時　　間	科　　目	場　　所
2020（令和２）年 10月７日（水）	９：00～12：00 または 13：00～17：00 （予定）	口 頭 試 問	志願者の自宅など。ただし，口頭試問を受験する部屋には志願者以外の入室は認めない。

第２次試験の試験時間については，第１次試験合格者に郵送および電子メールで通知する。

７．出願書類及び検定料

⑴　入　学　願　書：本学府所定の用紙に，所要事項をもれなく記入すること。
希望指導教員は，第１から第４希望まで記入すること。
ただし，必ずしも希望の指導教員の指導を受けられるとは限らない。

⑵　照合票・受験票：本学府所定の用紙にそれぞれ写真（縦4.5cm× 横3.5cm の上半身正面向きで，出願前３か月以内に撮影したもの）を貼付すること。

⑶　研 究 計 画 書（日本語記入）：A４判用紙に「研究計画書」と記し，氏名を書いた上で，3,000～5,000字の範囲で項目別（志望動機，希望進路，勉学状況，研究計画等）に記述すること。勉学状況の項目では，第２次試験（口頭試問）で選択する科目についてどのようなことを学んだのかを具体的に記すこと。参考文献を適宜引用すること。その他の様式は自由とする。Microsoft Word などを使って作成して良い。

⑷　推　　薦　　状：志願者の研究能力を評価できる大学教員による推薦状を１通提出すること。厳封したものに限る。
もし，そのような教員が２名いる場合は推薦状を２通出してもよい。

⑸　英語民間試験の成績証明書の写し：TOEFL，TOEIC，IELTS，Cambridge Examination の英語民間試験の成績証明書の写しを提出すること。
英語民間試験の受験日は問わない。TOEFL については，iBT，ITP，PBT，iBT® Special Home Edition，ITP® Plus for China Solution を認める。MyBest™ scores は認めない。IELTS については indicator も認める。ただし，英語を第１言語（母語）・教育言語（中高等教育において使用された言語）とする者については，英語民間試験の成績証明書の写しを提出する必要はない。

⑹　入 学 検 定 料：30,000円（支払い方法は末尾参照のこと。）
ｅ－支払いサイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申込の上，①コンビニエンスストア，または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は，②のみ）。支払い方法の詳細は，末尾ページの「九州大学　コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。
【支払期間】2020（令和２）年８月３日（月）から９月11日（金）
※出願期間内に支払の証明が提出できるように支払うこと。
①　コンビニエンスストア支払
コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」を本要項に綴込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類と共に提出すること。
②　クレジットカード支払
プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。
（お願い）
ｅ－支払いサイトにおける手順等に関するご質問については，同サイト上の「ＦＡＱ」または「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した

上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。
⑺ 受験票返信用封筒：定型長３封筒（12cm×23.5cm）にあて先を明記し，94円切手を貼付したもの
⑻ 連 絡 用 シ ー ル：試験結果及び連絡・通知が必要な際に使用するので，確実に郵便を受け取れる住所を記入すること。
⑼ そ の 他：日本語能力試験スコア又はそれに準ずる書類（コピーでも可）
※外国人留学生のみ

８．出 願 手 続

志願者は，出願書類等を整え，九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）に提出すること。
（〒819−0395 福岡市西区元岡744　TEL（092）802−6383）

９．合 格 者 発 表

⑴ 日　時　2020（令和２）年10月28日（水）午前10：00
⑵ 場　所　合格者の受験番号を九州大学人文社会科学系教務課掲示板及び経済学府 HP において発表するとともに，合格者に文書で通知する。（合格発表後，発送予定）
⑶ その他　合否等についての電話・メール等での問い合わせには応じない。

10. 提 出 書 類

合格となった者は，本学府教授会において「所定の単位を優れた成績をもって修得した者と認めた者」の審査を行うので，2021（令和３）年２月26日（金）17時までに次の書類を提出すること。
⑴ 2020（令和２）年度後期までの成績証明書
⑵ 単位取得方法が記載された履修要項等の写し

11. 入 学 手 続

入学手続書類は，合格者あて2021（令和３）年２月下旬頃送付するので，所定の期日までに入学手続を完了すること。
⑴ 入学手続期間
2021（令和３）年３月５日（金）～３月10日（水）まで（予定）
⑵ 入学手続の際に納付する経費等
① 入学料　282,000円（予定）
② 授業料　前期（半期）分267,900円［年額535,800円］（予定）
上記の納付金額は予定額であり，入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金額が適用される。

12. 入 学 時 期

入学の時期は，2021（令和３）年４月とする。

13. 長期履修制度

職業を有する等の事情により，標準修業年限（修士課程２年）を超えて一定の期間にわたり，計画的に教育課程を履修する場合，修業年数に関係なく，標準修業年限（修士課程２年）分の授業料で修学し，課程を修了することができる。
なお，詳細については，九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）まで問い合わせること。

14. 注 意 事 項

⑴ この試験による合格者は大学の課程を３年で終わり，引き続いて大学院修士課程へ入学するため，大学の学籍は中途退学として取り扱われ，大学の卒業資格を得られないことを承知しておくこと。
なお，大学を卒業していることを要件とする各種資格試験の受験資格の有無については，各自各機関に確認すること。
⑵ 入学願書等を郵送する場合は，封筒表面に「修士入学願書」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。

⑶　事前審査の書類を郵送する場合には，封筒表面に「修士３年次特別選抜受験資格審査願」と朱書きし，必ず「書留郵便」とすること。
⑷　出願書類等の氏名は通称・略字などを使用せず，必ず戸籍簿（外国人の場合はパスポート）のとおりに記載すること。
　また，第１次試験で不合格となった者に対しては，入学検定料のうち23,000円を返還する。
⑸　出願後は，出願書類等の変更，返却及び検定料の払い戻しはできない。ただし，検定料納付後，出願しなかった者及び受理できなかった者については返還する。

※障害等のある入学志願者について

本学では，障害等のある者に対して，受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり，そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については，内容によって対応に時間を要することもありますので，出願前できるだけ早い時期に７．出願手続に記載の連絡先まで相談してください。

個人情報の利用について

⑴　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
⑵　出願書類に記載された個人情報は，入学者選抜後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。
⑶　入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は，１年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
⑷　入学者選抜試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。
⑸　出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）
〒819−0395 福岡市西区元岡744
電話（092）802−6383

九州大学大学院経済学府教員研究事項

	教員氏名（所属講座・担当科目） 連絡先メールアドレス（＊を@に置き替える）	現在の研究事項
経済工学専攻	三浦　功（経済システム解析講座・ミクロ経済分析） miura＊econ.kyushu-u.ac.jp	①公共サービスのアウトソーシングに関する経済分析②国際競争力と競争政策 ③医療経済学の理論的研究
	藤田敏之（経済システム解析講座・経済モデル解析） tfujita＊econ.kyushu-u.ac.jp	①地球環境対策の数理モデルによる分析②国際環境協定の自己拘束性に関するゲーム理論的分析③環境政策における不確実性と不可逆性
	池下研一郎（経済システム解析講座・マクロ経済分析） ikeshita＊econ.kyushu-u.ac.jp	①知的財産保護政策と経済成長の政治経済学的研究②児童労働の発生メカニズムとその抑止政策に関する理論分析③人的資本・所得格差に関するマクロ動学
	山崎大輔（経済システム解析講座・計量経済学） yamazaki＊econ.kyushu-u.ac.jp	①時系列モデルにおける構造変化に関する研究 ②パネルデータ分析における統計理論に関する研究
	瀧本太郎（経済システム解析講座・マクロ数量分析） takimoto＊econ.kyushu-u.ac.jp	①時系列分析のマクロ経済分析への応用②非定常時系列モデルの統計的推測 ③一方向因果性検定のマクロ経済分析への応用
	村尾徹士（経済システム解析講座・現代経済学） murao＊econ.kyushu-u.ac.jp	①異質的主体モデルの実証研究への応用②マルコフ完全産業動学③不完備市場と消費動学
	宮崎毅（政策分析講座・財政分析） tmiyazak＊econ.kyushu-u.ac.jp	①地方政府の合併と政府行動に関する実証分析 ②所得税が再分配や効率性に及ぼす影響の実証分析 ③震災と政府行動の経済分析
	室賀貴穂（政策分析講座・労働経済学） kiho.muroga＊econ.kyushu-u.ac.jp	①政策変更と時間配分に関する実証分析②技術革新と労働市場に関する実証分析③女性活躍の方法に関する経済実験
	浦川邦夫（政策分析講座・福祉政策） urakawa＊econ.kyushu-u.ac.jp	①税制・社会保障制度の再分配効果，貧困削減効果に関する実証分析②格差・貧困が地域のマクロ経済に与える影響の分析③所得分配の価値判断に関する実験的アプローチ
	葉聰明（政策分析講座・企業経済分析） yeh＊econ.kyushu-u.ac.jp	① 企業合併買収（M&A）や買収防衛策 ② 企業統治や株主アクティズム ③ 金融リタラシーと意思決定の関係
	内田交謹（政策分析講座・企業金融） kuchida＊econ.kyushu-u.ac.jp	①企業金融の実証分析②コーポレート・ガバナンスの実証分析 ③ＣＳＲと金融・資本市場
	堀宣昭（政策分析講座・産業組織） hori＊econ.kyushu-u.ac.jp	①文化伝達と社会化の経済学 ②道徳と宗教の政治経済学 ③政治的選好の内政的形成
	宮澤健介（政策分析講座・比較経済政策） miyazawa＊econ.kyushu-u.ac.jp	①日本・世界経済のマクロ分析②介護政策と家族のあり方③長期経済発展と人口動態
	磯谷明徳（政策分析講座・比較経済制度） isogai＊econ.kyushu-u.ac.jp	①制度と進化の経済学②労働市場と雇用システムの比較制度分析③日本経済を含むアジア資本主義の多様性と変容についての制度分析
	菅史彦（政策分析講座・ミクロ計量経済学） f.suga＊econ.kyushu-u.ac.jp	①ライフサイクルモデルを用いた実証分析 ②個票データを用いた，家計・個人の資産形成や就学・就労行動に関する実証分析
	大西俊郎（数理情報講座・数理統計学） ohnishi＊econ.kyushu-u.ac.jp	①熱力学視点による Bayes モデル平均 ②情報量の少ない事前分布に関する研究③食品安全性への統計科学の応用
	北原知就（数理情報講座・数理計画） tomonari.kitahara＊econ.kyushu-u.ac.jp	①数理計画法，②最適化，③線形計画法
	小室理恵（数理情報講座・応用数理） rie.komuro＊econ.kyushu-u.ac.jp	①数理モデリング②多目的遺伝的アルゴリズム
	松本浩一（数理情報講座・確率モデル解析） k-matsu＊econ.kyushu-u.ac.jp	①確率論のファイナンスへの応用（数理ファイナンス，金融工学）②デリバティブの価格付け③リスク測度
	古川哲也（数理情報講座・情報解析） furukawa＊econ.kyushu-u.ac.jp	①データベース理論②データモデル③データ分析手法

※異動等により，変更になる場合があります。

九州大学大学院経済学府教員研究事項

	教員氏名（所属講座・担当科目） 連絡先メールアドレス（＊を@に置き替える）	現在の研究事項
経済システム専攻	加河茂美（経済システム講座・統計計量分析） kagawa＊econ.kyushu-u.ac.jp	①循環型社会経済システムの環境経済評価②持続可能な消費行動分析③国際貿易とエネルギー・環境の関係分析
	八木信一（経済システム講座・財政システム） yatsuki＊econ.kyushu-u.ac.jp	①循環型社会と行財政システム②環境政策統合論 ③小規模自治体支援と政府間関係
	前田真一郎（経済システム講座・金融システム） maeda＊econ.kyushu-u.ac.jp	①アメリカの金融機関経営②アメリカの金融制度とリテール・ファイナンス③キャッシュレス決済の進展
	岩田健治（経済システム講座・国際金融） iwata＊econ.kyushu-u.ac.jp	①ＥＵの金融・通貨統合②国際通貨の多極化と国際通貨制度③金融システムの国際比較
	清水一史（経済システム講座・世界経済） shimizu＊econ.kyushu-u.ac.jp	①ＡＳＥＡＮの域内経済協力・経済統合②アジア・太平洋地域の経済統合・地域統合③統合の比較研究
	石田修（経済システム講座・貿易投資分析） ishida＊econ.kyushu-u.ac.jp	①貿易と多国籍企業の活動からみた世界経済分析②グローバル生産システムと企業活動③貿易の実証分析と理論的検証
	ﾁｬｯﾌﾟﾏﾝ ｱﾝﾄﾞﾘｭｰ（経済システム講座・エネルギー経済） chapman＊i2cner.kyushu-u.ac.jp	①エネルギーシステムの持続可能性評価②低炭素社会への移行に伴う社会的公平性③水素社会導入の経済・環境・社会分析
	篠崎彰彦（経済システム講座・情報経済） shino＊econ.kyushu-u.ac.jp	①情報技術革新のマクロ・ミクロ分析②情報化のグローバル研究
	水野敦子（経済システム講座・開発経済） amizuno＊econ.kyushu-u.ac.jp	①ミャンマーにおける都市近郊農村の経済構造変動②ミャンマー縫製業③ミャンマーと周辺諸国の経済関係
	深川博史（経済システム講座・国際農業政策） fukagawa＊econ.kyushu-u.ac.jp	①ＴＰＰ交渉と農産物市場開放②ＦＴＡ交渉に関わる農業競争力分析 ③ＷＴＯ交渉とドーハ開発アジェンダ
	藤井秀道（経済システム講座・日本経済論） hidemichifujii＊econ.kyushu-u.ac.jp	①環境イノベーションと企業の生産性②環境保全と経済発展の関係性分析 ③ＥＳＧ経営とＳＤＧｓ
	與倉豊（経済システム講座・産業配置） yokura＊econ.kyushu-u.ac.jp	①産業集積論②地域イノベーション③経済地理学
	堀井伸浩（経済システム講座・産業構造） horii＊econ.kyushu-u.ac.jp	①中国の市場経済移行と産業構造変動②中国のエネルギー産業・環境産業 ③中国の大気汚染問題と環境政策
	鷲崎俊太郎（経済システム講座・日本経済史） shuntaro＊econ.kyushu-u.ac.jp	①日本経済史②近世・近代都市の土地市場史・不動産経営史③歴史人口学
	北澤満（経済システム講座・産業社会史） kitazawa＊econ.kyushu-u.ac.jp	①近現代日本産業史②近代日本経営史③近代日本の産業発展と実業教育
	藤井美男（経済システム講座・西洋経済史） fujii＊econ.kyushu-u.ac.jp	①西欧中世後期・近世初頭における手工業史②西欧中・近世都市史・財政史③近代国家形成史
	大坪稔（経済システム講座・経営政策） otsubo＊econ.kyushu-u.ac.jp	①コーポレート・リストラクチャリング②資本提携③企業グループ
	内田大輔（経済システム講座・日本経営論） duchida＊econ.kyushu-u.ac.jp	①経営慣行の普及②取引相手の選択メカニズムの歴史的変容③コーポレート・ガバナンス
	中本龍市（経済システム講座・経営管理） ryunakamoto＊econ.kyushu-u.ac.jp	①組織構造と組織ネットワーク(医薬品産業，バイオクラスターなど)，②組織間関係と取引構造(自動車産業やエレクトロニクスの系列取引，専門職組織の取引など)，③国際経営(グローバルな戦略的提携、企業の国際化，観光・サービス産業など)
	岸野早希（経済システム講座・人的資源管理） sakishino＊econ.kyushu-u.ac.jp	①人的資源管理に関する実証分析 ②ワーク・ライフ・バランス③ダイバーシティ・マネジメント
	丸田起大（経済システム講座・管理会計） maruta＊econ.kyushu-u.ac.jp	①アメーバ経営②バランス・スコアカード③内部監査
	大石桂一（経済システム講座・企業会計） oishik＊econ.kyushu-u.ac.jp	①アメリカの会計規制②会計規制の国際比較③ PFI の会計
	潮崎智美（経済システム講座・財務会計） shiosaki＊econ.kyushu-u.ac.jp	①国際基準の導入に伴うドイツ会計制度の変容 ② EU 域内の会計規制・会計実務③グローバルな会計基準設定
	小津稚加子（経済システム講座・国際会計） ozu＊econ.kyushu-u.ac.jp	①会計規制の国際的統合のコストとベネフィット ②多国籍企業の会計

※異動等により，変更になる場合があります。

修士課程主要授業科目

経済工学専攻	経済システム専攻
経済工学特論Ⅰ	産業経済特論Ⅰ
経済工学特論Ⅱ	産業経済特論Ⅱ
経済工学特論Ⅲ	日本経済論Ⅰ
経済工学特別研究Ⅰ	日本経済論Ⅱ
経済工学特別研究Ⅱ	日本経済特別研究Ⅰ
経済工学特別研究Ⅲ	日本経済特別研究Ⅱ
経済工学特別演習Ⅰ	日本経済特別演習Ⅰ
経済工学特別演習Ⅱ	日本経済特別演習Ⅱ
経済工学特別演習Ⅲ	日本経済特別演習Ⅲ
経済工学特別講義Ⅰ	日本経済特別講義Ⅰ
経済工学特別講義Ⅱ	日本経済特別講義Ⅱ
経済工学特別講義Ⅲ	日本経済特別講義Ⅲ
経済工学特別講義Ⅳ	日本経済特別講義Ⅳ
経済工学特別講義Ⅴ	日本経済特別講義Ⅴ
経済工学特別講義Ⅵ	日本経済特別講義Ⅵ
経済工学特別講義Ⅶ	日本経済特別講義Ⅶ
経済工学特別講義Ⅷ	日本経済特別講義Ⅷ
経済工学特別講義Ⅸ	日本経済特別講義Ⅸ
経済工学特別講義Ⅹ	日本経済特別講義Ⅹ
経済工学特別講義Ⅺ	日本経済特別講義Ⅺ
経済工学特別講義Ⅻ	日本経済特別講義Ⅻ
経済工学特別講義ⅩⅢ	日本経済特別講義ⅩⅢ
経済工学特別講義ⅩⅣ	日本経済特別講義ⅩⅣ
経済工学特別講義ⅩⅤ	日本経済特別講義ⅩⅤ
経済工学特別講義ⅩⅥ	日本経済特別講義ⅩⅥ
経済工学特別講義ⅩⅦ	日本経済特別講義ⅩⅦ
経済工学特別講義ⅩⅧ	日本経済特別講義ⅩⅧ
経済工学特別講義ⅩⅨ	日本経済特別講義ⅩⅨ
経済工学特別講義ⅩⅩ	日本経済特別講義ⅩⅩ
経済工学特別講義ⅩⅩⅠ	日本経済特別講義ⅩⅩⅠ
経済工学特別講義ⅩⅩⅡ	日本経済特別講義ⅩⅩⅡ
経済工学特別講義ⅩⅩⅢ	日本経済特別講義ⅩⅩⅢ
経済工学特別講義ⅩⅩⅣ	日本経済特別講義ⅩⅩⅣ
経済工学特別講義ⅩⅩⅤ	日本経済特別講義ⅩⅩⅤ
経済工学特別講義ⅩⅩⅥ	日本経済特別講義ⅩⅩⅥ
経済工学特別講義ⅩⅩⅦ	日本経済特別講義ⅩⅩⅦ
経済工学特別講義ⅩⅩⅧ	日本経済特別講義ⅩⅩⅧ
経済工学特別講義ⅩⅩⅨ	日本経済特別講義ⅩⅩⅨ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅠ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅠ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅡ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅡ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅢ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅢ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅣ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅣ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅤ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅤ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅥ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅥ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅦ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅦ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅧ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅧ
経済工学特別講義ⅩⅩⅩⅨ	日本経済特別講義ⅩⅩⅩⅨ
経済工学特別講義ⅩⅬ	日本経済特別講義ⅩⅬ
経済工学特別講義ⅩⅬⅠ	日本経済特別講義ⅩⅬⅠ
経済工学特別講義ⅩⅬⅡ	日本経済特別講義ⅩⅬⅡ
経済工学特別講義ⅩⅬⅢ	日本経済特別講義ⅩⅬⅢ
経済工学特別講義ⅩⅬⅣ	日本経済特別講義ⅩⅬⅣ
経済工学特別講義ⅩⅬⅤ	日本経済特別講義ⅩⅬⅤ
経済工学特別講義ⅩⅬⅥ	日本経済特別講義ⅩⅬⅥ
経済工学特別講義ⅩⅬⅦ	日本経済特別講義ⅩⅬⅦ
経済工学特別講義ⅩⅬⅧ	日本経済特別講義ⅩⅬⅧ
経済工学特別講義ⅩⅬⅨ	日本経済特別講義ⅩⅬⅨ
経済工学特別講義Ⅼ	日本経済特別講義Ⅼ
経済工学特別講義ⅬⅠ	日本経済特別講義ⅬⅠ
経済工学特別講義ⅬⅡ	日本経済特別講義ⅬⅡ
経済工学特別講義ⅬⅢ	日本経済特別講義ⅬⅢ
経済工学特別講義ⅬⅣ	日本経済特別講義ⅬⅣ
経済工学特別講義ⅬⅤ	日本経済特別講義ⅬⅤ
経済工学特別講義ⅬⅥ	日本経済特別講義ⅬⅥ
経済工学特別講義ⅬⅦ	日本経済特別講義ⅬⅦ
経済工学特別講義ⅬⅧ	日本経済特別講義ⅬⅧ
経済工学特別講義ⅬⅨ	日本経済特別講義ⅬⅨ
経済工学特別講義ⅭⅠ	日本経済特別講義ⅭⅠ
経済工学特別講義ⅭⅡ	日本経済特別講義ⅭⅡ
経済工学特別講義ⅭⅢ	日本経済特別講義ⅭⅢ
経済工学特別講義ⅭⅣ	日本経済特別講義ⅭⅣ
経済工学特別講義ⅭⅤ	日本経済特別講義ⅭⅤ
経済工学特別講義ⅭⅥ	日本経済特別講義ⅭⅥ
経済工学特別講義ⅭⅦ	日本経済特別講義ⅭⅦ
経済工学特別講義ⅭⅧ	日本経済特別講義ⅭⅧ
経済工学特別講義ⅭⅨ	日本経済特別講義ⅭⅨ
経済工学特別講義Ⅽ	日本経済特別講義Ⅽ
経済工学特別講義ⅮⅠ	日本経済特別講義ⅮⅠ
経済工学特別講義ⅮⅡ	日本経済特別講義ⅮⅡ
経済工学特別講義ⅮⅢ	日本経済特別講義ⅮⅢ
経済工学特別講義ⅮⅣ	日本経済特別講義ⅮⅣ
経済工学特別講義ⅮⅤ	日本経済特別講義ⅮⅤ
経済工学特別講義ⅮⅥ	日本経済特別講義ⅮⅥ
経済工学特別講義ⅮⅦ	日本経済特別講義ⅮⅦ
経済工学特別講義ⅮⅧ	日本経済特別講義ⅮⅧ
経済工学特別講義ⅮⅨ	日本経済特別講義ⅮⅨ
経済工学特別講義Ⅾ	日本経済特別講義Ⅾ
経済工学特別講義ⅯⅠ	日本経済特別講義ⅯⅠ
経済工学特別講義ⅯⅡ	日本経済特別講義ⅯⅡ
経済工学特別講義ⅯⅢ	日本経済特別講義ⅯⅢ
経済工学特別講義ⅯⅣ	日本経済特別講義ⅯⅣ
経済工学特別講義ⅯⅤ	日本経済特別講義ⅯⅤ
経済工学特別講義ⅯⅥ	日本経済特別講義ⅯⅥ
経済工学特別講義ⅯⅦ	日本経済特別講義ⅯⅦ
経済工学特別講義ⅯⅧ	日本経済特別講義ⅯⅧ
経済工学特別講義ⅯⅨ	日本経済特別講義ⅯⅨ
経済工学特別講義Ⅿ	日本経済特別講義Ⅿ
経済工学特別講義ⅰ	日本経済特別講義ⅰ
経済工学特別講義ⅱ	日本経済特別講義ⅱ
経済工学特別講義ⅲ	日本経済特別講義ⅲ
経済工学特別講義ⅳ	日本経済特別講義ⅳ
経済工学特別講義ⅴ	日本経済特別講義ⅴ
経済工学特別講義ⅵ	日本経済特別講義ⅵ
経済工学特別講義ⅶ	日本経済特別講義ⅶ
経済工学特別講義ⅷ	日本経済特別講義ⅷ
経済工学特別講義ⅸ	日本経済特別講義ⅸ
経済工学特別講義ⅹ	日本経済特別講義ⅹ
経済工学特別講義ⅺ	日本経済特別講義ⅺ
経済工学特別講義ⅻ	日本経済特別講義ⅻ
経済工学特別講義ⅹⅲ	日本経済特別講義ⅹⅲ
経済工学特別講義ⅹⅳ	日本経済特別講義ⅹⅳ
経済工学特別講義ⅹⅴ	日本経済特別講義ⅹⅴ
経済工学特別講義ⅹⅵ	日本経済特別講義ⅹⅵ
経済工学特別講義ⅹⅶ	日本経済特別講義ⅹⅶ
経済工学特別講義ⅹⅷ	日本経済特別講義ⅹⅷ
経済工学特別講義ⅹⅸ	日本経済特別講義ⅹⅸ
経済工学特別講義ⅹⅹ	日本経済特別講義ⅹⅹ
経済工学特別講義ⅹⅹⅰ	日本経済特別講義ⅹⅹⅰ
経済工学特別講義ⅹⅹⅱ	日本経済特別講義ⅹⅹⅱ
経済工学特別講義ⅹⅹⅲ	日本経済特別講義ⅹⅹⅲ
経済工学特別講義ⅹⅹⅳ	日本経済特別講義ⅹⅹⅳ
経済工学特別講義ⅹⅹⅴ	日本経済特別講義ⅹⅹⅴ
経済工学特別講義ⅹⅹⅵ	日本経済特別講義ⅹⅹⅵ
経済工学特別講義ⅹⅹⅶ	日本経済特別講義ⅹⅹⅶ
経済工学特別講義ⅹⅹⅷ	日本経済特別講義ⅹⅹⅷ
経済工学特別講義ⅹⅹⅸ	日本経済特別講義ⅹⅹⅸ
経済工学特別講義ⅹⅬ	日本経済特別講義ⅹⅬ
経済工学特別講義ⅹⅬⅰ	日本経済特別講義ⅹⅬⅰ
経済工学特別講義ⅹⅬⅱ	日本経済特別講義ⅹⅬⅱ
経済工学特別講義ⅹⅬⅲ	日本経済特別講義ⅹⅬⅲ
経済工学特別講義ⅹⅬⅳ	日本経済特別講義ⅹⅬⅳ
経済工学特別講義ⅹⅬⅴ	日本経済特別講義ⅹⅬⅴ
経済工学特別講義ⅹⅬⅵ	日本経済特別講義ⅹⅬⅵ
経済工学特別講義ⅹⅬⅶ	日本経済特別講義ⅹⅬⅶ
経済工学特別講義ⅹⅬⅷ	日本経済特別講義ⅹⅬⅷ
経済工学特別講義ⅹⅬⅸ	日本経済特別講義ⅹⅬⅸ
経済工学特別講義ⅹⅼ	日本経済特別講義ⅹⅼ
経済工学特別講義ⅹⅼⅰ	日本経済特別講義ⅹⅼⅰ
経済工学特別講義ⅹⅼⅱ	日本経済特別講義ⅹⅼⅱ
経済工学特別講義ⅹⅼⅲ	日本経済特別講義ⅹⅼⅲ
経済工学特別講義ⅹⅼⅳ	日本経済特別講義ⅹⅼⅳ
経済工学特別講義ⅹⅼⅴ	日本経済特別講義ⅹⅼⅴ
経済工学特別講義ⅹⅼⅵ	日本経済特別講義ⅹⅼⅵ
経済工学特別講義ⅹⅼⅶ	日本経済特別講義ⅹⅼⅶ
経済工学特別講義ⅹⅼⅷ	日本経済特別講義ⅹⅼⅷ
経済工学特別講義ⅹⅼⅸ	日本経済特別講義ⅹⅼⅸ
経済工学特別講義ⅹⅽ	日本経済特別講義ⅹⅽ
経済工学特別講義ⅹⅾ	日本経済特別講義ⅹⅾ
経済工学特別講義ⅹⅿ	日本経済特別講義ⅹⅿ
経済工学特別講義ⅹⅿⅰ	日本経済特別講義ⅹⅿⅰ
経済工学特別講義ⅹⅿⅱ	日本経済特別講義ⅹⅿⅱ
経済工学特別講義ⅹⅿⅲ	日本経済特別講義ⅹⅿⅲ
経済工学特別講義ⅹⅿⅳ	日本経済特別講義ⅹⅿⅳ
経済工学特別講義ⅹⅿⅴ	日本経済特別講義ⅹⅿⅴ
経済工学特別講義ⅹⅿⅵ	日本経済特別講義ⅹⅿⅵ
経済工学特別講義ⅹⅿⅶ	日本経済特別講義ⅹⅿⅶ
経済工学特別講義ⅹⅿⅷ	日本経済特別講義ⅹⅿⅷ
経済工学特別講義ⅹⅿⅸ	日本経済特別講義ⅹⅿⅸ
経済工学特別講義ⅿ	日本経済特別講義ⅿ
経済工学特別講義ⅿⅰ	日本経済特別講義ⅿⅰ
経済工学特別講義ⅿⅱ	日本経済特別講義ⅿⅱ
経済工学特別講義ⅿⅲ	日本経済特別講義ⅿⅲ
経済工学特別講義ⅿⅳ	日本経済特別講義ⅿⅳ
経済工学特別講義ⅿⅴ	日本経済特別講義ⅿⅴ
経済工学特別講義ⅿⅵ	日本経済特別講義ⅿⅵ
経済工学特別講義ⅿⅶ	日本経済特別講義ⅿⅶ
経済工学特別講義ⅿⅷ	日本経済特別講義ⅿⅷ
経済工学特別講義ⅿⅸ	日本経済特別講義ⅿⅸ
経済工学特別講義ⅿⅹ	日本経済特別講義ⅿⅹ
経済工学特別講義ⅿⅹⅰ	日本経済特別講義ⅿⅹⅰ
経済工学特別講義ⅿⅹⅱ	日本経済特別講義ⅿⅹⅱ
経済工学特別講義ⅿⅹⅲ	日本経済特別講義ⅿⅹⅲ
経済工学特別講義ⅿⅹⅳ	日本経済特別講義ⅿⅹⅳ
経済工学特別講義ⅿⅹⅴ	日本経済特別講義ⅿⅹⅴ
経済工学特別講義ⅿⅹⅵ	日本経済特別講義ⅿⅹⅵ
経済工学特別講義ⅿⅹⅶ	日本経済特別講義ⅿⅹⅶ
経済工学特別講義ⅿⅹⅷ	日本経済特別講義ⅿⅹⅷ
経済工学特別講義ⅿⅹⅸ	日本経済特別講義ⅿⅹⅸ
経済工学特別講義ⅿⅬ	日本経済特別講義ⅿⅬ
経済工学特別講義ⅿⅬⅰ	日本経済特別講義ⅿⅬⅰ
経済工学特別講義ⅿⅬⅱ	日本経済特別講義ⅿⅬⅱ
経済工学特別講義ⅿⅬⅲ	日本経済特別講義ⅿⅬⅲ
経済工学特別講義ⅿⅬⅳ	日本経済特別講義ⅿⅬⅳ
経済工学特別講義ⅿⅬⅴ	日本経済特別講義ⅿⅬⅴ
経済工学特別講義ⅿⅬⅵ	日本経済特別講義ⅿⅬⅵ
経済工学特別講義ⅿⅬⅶ	日本経済特別講義ⅿⅬⅶ
経済工学特別講義ⅿⅬⅷ	日本経済特別講義ⅿⅬⅷ
経済工学特別講義ⅿⅬⅸ	日本経済特別講義ⅿⅬⅸ
経済工学特別講義ⅿⅼ	日本経済特別講義ⅿⅼ
経済工学特別講義ⅿⅼⅰ	日本経済特別講義ⅿⅼⅰ
経済工学特別講義ⅿⅼⅱ	日本経済特別講義ⅿⅼⅱ
経済工学特別講義ⅿⅼⅲ	日本経済特別講義ⅿⅼⅲ
経済工学特別講義ⅿⅼⅳ	日本経済特別講義ⅿⅼⅳ
経済工学特別講義ⅿⅼⅴ	日本経済特別講義ⅿⅼⅴ
経済工学特別講義ⅿⅼⅵ	日本経済特別講義ⅿⅼⅵ
経済工学特別講義ⅿⅼⅶ	日本経済特別講義ⅿⅼⅶ
経済工学特別講義ⅿⅼⅷ	日本経済特別講義ⅿⅼⅷ
経済工学特別講義ⅿⅼⅸ	日本経済特別講義ⅿⅼⅸ
経済工学特別講義ⅿⅽ	日本経済特別講義ⅿⅽ
経済工学特別講義ⅿⅾ	日本経済特別講義ⅿⅾ
経済工学特別講義ⅿⅿ	日本経済特別講義ⅿⅿ
経済工学特別講義ⅿⅿⅰ	日本経済特別講義ⅿⅿⅰ
経済工学特別講義ⅿⅿⅱ	日本経済特別講義ⅿⅿⅱ
経済工学特別講義ⅿⅿⅲ	日本経済特別講義ⅿⅿⅲ
経済工学特別講義ⅿⅿⅳ	日本経済特別講義ⅿⅿⅳ
経済工学特別講義ⅿⅿⅴ	日本経済特別講義ⅿⅿⅴ
経済工学特別講義ⅿⅿⅵ	日本経済特別講義ⅿⅿⅵ
経済工学特別講義ⅿⅿⅶ	日本経済特別講義ⅿⅿⅶ
経済工学特別講義ⅿⅿⅷ	日本経済特別講義ⅿⅿⅷ
経済工学特別講義ⅿⅿⅸ	日本経済特別講義ⅿⅿⅸ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅰ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅰ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅱ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅱ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅲ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅲ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅳ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅳ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅴ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅴ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅵ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅵ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅶ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅶ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅷ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅷ
経済工学特別講義ⅿⅿⅹⅸ	日本経済特別講義ⅿⅿⅹⅸ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅰ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅰ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅱ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅱ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅲ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅲ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅳ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅳ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅴ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅴ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅵ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅵ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅶ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅶ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅷ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅷ
経済工学特別講義ⅿⅿⅬⅸ	日本経済特別講義ⅿⅿⅬⅸ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅰ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅰ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅱ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅱ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅲ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅲ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅳ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅳ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅴ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅴ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅵ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅵ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅶ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅶ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅷ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅷ
経済工学特別講義ⅿⅿⅼⅸ	日本経済特別講義ⅿⅿⅼⅸ
経済工学特別講義ⅿⅿⅽ	日本経済特別講義ⅿⅿⅽ
経済工学特別講義ⅿⅿⅾ	日本経済特別講義ⅿⅿⅾ
経済工学特別講義ⅿⅿⅿ	日本経済特別講義ⅿⅿⅿ

入学検定料の免除について

九州大学では，被災者の経済的負担を軽減し，受験生の進学機会の確保を図るため，本年度に実施する学部及び大学院入試において，次のとおり入学検定料免除の特例措置を実施することとしましたので，お知らせします。

①免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるものは，次に該当する者です。

ア　東日本大震災及び熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で，次のいずれかに該当する者

ⅰ　主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合

ⅱ　主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

イ　居住地が福島第一原子力発電所事故により，避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

②免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は，**あらかじめ人文社会科学系事務部教務課（経済担当）へE-Mail 及び電話で連絡し**，該当すると判断された者は，入学検定料免除申請書（九州大学 Web サイトからダウンロード）に，次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。なお，申請にあたっては，以下の証明書が必要になります。申請が認められた場合は，出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

①ア ⅰ　に該当する場合・・・り災証明書

①ア ⅱ　に該当する場合・・・死亡又は行方不明を証明する書類

①イ　に該当する場合・・・・被災証明書

入学検定料免除に係る連絡先

九州大学人文社会科学系事務部教務課（経済担当）

電話（092）802-6383　　E-Mail：jbkkyomu2ec@jimu.kyushu-u.ac.jp

入学検定料免除申請書

○東日本大震災に係る入学検定料免除申請書

http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/84

○熊本地震に係る入学検定料免除申請書

http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/85

2021（令和3）年度　入学願書

（一般選抜）

九州大学大学院経済学府

受験番号	※

（ふりがな） 氏名					写真 出願前3か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。
生年月日	西暦　　年　　月　　日生　　男・女				
本(国)籍 (都道府県名)		第一言語(母語) (日本人は不要)		教育言語 (日本人は不要)	
志望専攻	経済工学　・　経済システム　　専攻				
口頭試問選択科目	（　　）志望専攻から1科目選択し記入すること。				
希望指導教員 (4名記入のこと)	(第1希望)		(第2希望)		
	(第3希望)		(第4希望)		
出願資格	大学　　学部　　学科　　年　　月　　日　卒業 卒業見込				
現住所	(〒　　) (電話番号)　　(E-mail)				

履歴

	学種	学校名（正規の修業年限）	入学及び卒業（修了）年月日	在学年数
学歴	初等教育(小学校)	(　　年)	年　月　日～　　年　月　日	
	中等教育(中学校)	(　　年)	年　月　日～　　年　月　日	
	中等教育(高　校)	(　　年)	年　月　日～　　年　月　日	
	高等教育(大　学)	(　　年)	年　月　日～　　年　月　日	
	その他	(　　年)	年　月　日～　　年　月　日	
	計	(　　年)		

職歴	年　月　日	
	年　月　日	
	年　月　日	
賞罰	年　月　日	
	年　月　日	

学生番号 (九州大学在学生，研究生も含む)	外国人留学生の場合，右のいずれかに○をつけること	国費・私費・政府派遣

願 書 記 入 上 の 注 意

募集要項熟読の上，次の諸注意により各欄に遺漏なく楷書で明瞭に記入すること。記入の不備，又は誤記のものは受理しない。

1．記入は，黒又は青インキのペン及び同色のボールペンを使用すること。

2．氏名には必ずふりがなをつけること。男女の別は該当文字を○で囲むこと。

3．志望専攻欄は，経済工学・経済システムのいずれかを○で囲むこと。

4．口頭試問選択科目欄には，志望する専攻の科目の中から１科目選択し記入すること。

5．希望指導教員欄には，九州大学経済学府ホームページの「教員スタッフ一覧」等をよく確認の上，希望する指導教員を４名記入すること。

ただし，指導教員の内諾方法等については，別途合格者へ通知する。

6．現住所欄には，受験票・合格通知等本学から通知を受けるのに最も便宜かつ確実な場所を記入すること。

7．履歴欄には小学校入学から現在までの学歴，職歴，賞罰を漏れなく詳しく記入すること。

8．欄内に書き切れない場合は，別紙に記入してその下部に貼付すること。

9．虚偽の記入をした者は，入学を取消すことがある。

10．※印の欄は記入しないこと。

2021（令和3）年度
（一　般　選　抜）

照　合　票

九州大学大学院
経　済　学　府
修　士　課　程

受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏　名	
口頭試問選択科目	（　　）1科目選択し記入すること

写　真

出願前3か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。

（切り取らないこと。）

2021（令和3）年度
（一　般　選　抜）

受　験　票

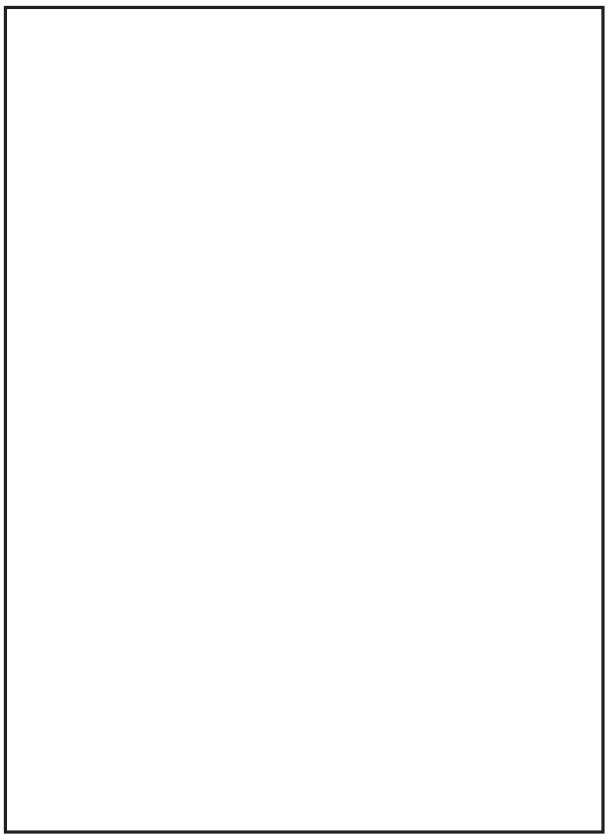
九州大学大学院
経　済　学　府
修　士　課　程

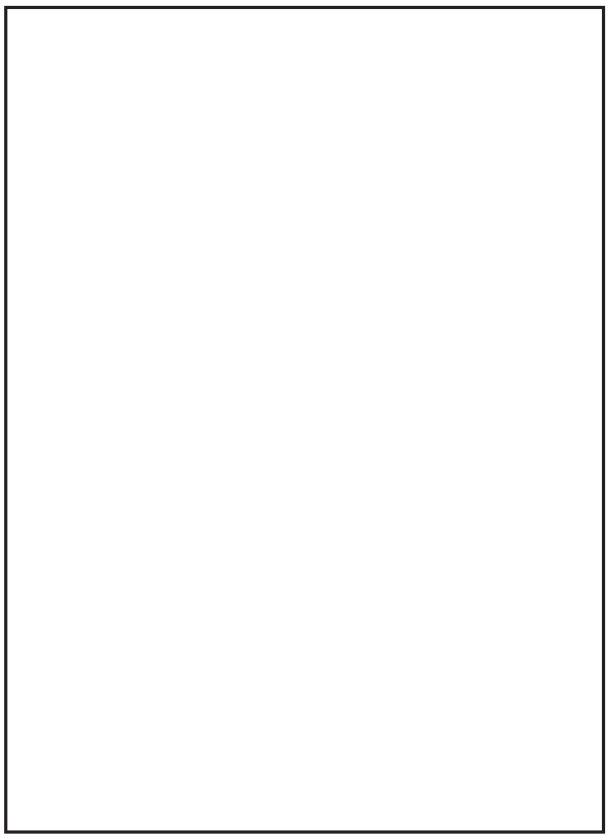
受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏　名	
口頭試問選択科目	（　　）1科目選択し記入すること

写　真

出願前3か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。





受験番号	※

年　　月　　日

九州大学大学院経済学府長　殿

現住所

氏　　名

出願資格事前審査申請書
（一般選抜）

このたび貴学府修士課程入学試験に出願するに先立ち，出願資格の事前審査を受けたく，関係書類を添えて申請します。

なお，志望専攻は下記のとおりです。

記

志望専攻名　　専攻

2021（令和3）年度　入 学 願 書

（社会人特別選抜）

九州大学大学院経済学府

受験番号	※

（ふりがな） 氏　　名		写　真 出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。
生年月日	西暦　　年　　月　　日生　　男・女	
本　籍 （都道府県名）		
志望専攻	経済工学　・　経済システム　　専攻	
希望指導教員 （４名記入のこと）	（第１希望）　　（第２希望）	
	（第３希望）　　（第４希望）	
出願資格	大学　　学部　　学科　　年　　月　　日　　卒業	
現住所	（〒　　） （電話番号）　　（E-mail）	

履　歴

	学種	学校名（正規の修業年限）	入学及び卒業（修了）年月日	在学年数
学歴	初等教育（小学校）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	中等教育（中学校）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	中等教育（高　校）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	高等教育（大　学）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	その他	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	計	（　　年）		

職歴	年　月　日	
	年　月　日	
	年　月　日	
賞罰	年　月　日	
	年　月　日	

願 書 記 入 上 の 注 意

募集要項熟読の上，次の諸注意により各欄に遺漏なく楷書で明瞭に記入すること。記入の不備，又は誤記のものは受理しない。

１．記入は，黒又は青インキのペン及び同色のボールペンを使用すること。

２．氏名には必ずふりがなをつけること。男女の別は該当文字を〇で囲むこと。

３．志望専攻欄は，経済工学・経済システムのいずれかを〇で囲むこと。

４．希望指導教員欄には，九州大学経済学府ホームページの「教員スタッフ一覧」等をよく確認の上，希望する指導教員を４名記入すること。

ただし，指導教員の内諾方法等については，別途合格者へ通知する。

５．現住所欄には，受験票・合格通知等本学から通知を受けるのに最も便宜かつ確実な場所を記入すること。

６．履歴欄には小学校入学から現在までの学歴，職歴，賞罰を漏れなく詳しく記入すること。

７．欄内に書き切れない場合は，別紙に記入してその下部に貼付すること。

８．虚偽の記入をした者は，入学を取消すことがある。

９．※印の欄は記入しないこと。

2021（令和3）年度

（社会人特別選抜）

照　合　票

九州大学大学院
経済学府
修士課程

受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏名	

写　真

出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。

（切り取らないこと。）

2021（令和3）年度

（社会人特別選抜）

受　験　票

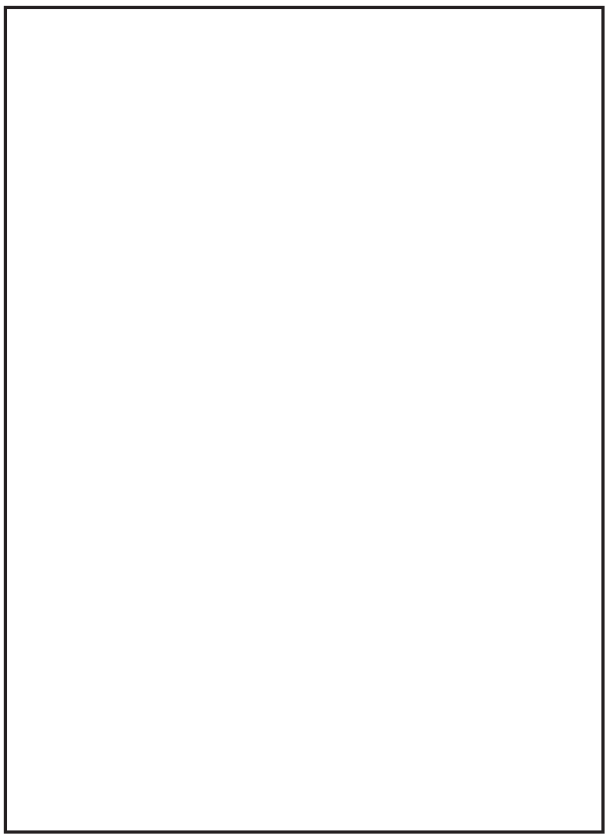
九州大学大学院
経済学府
修士課程

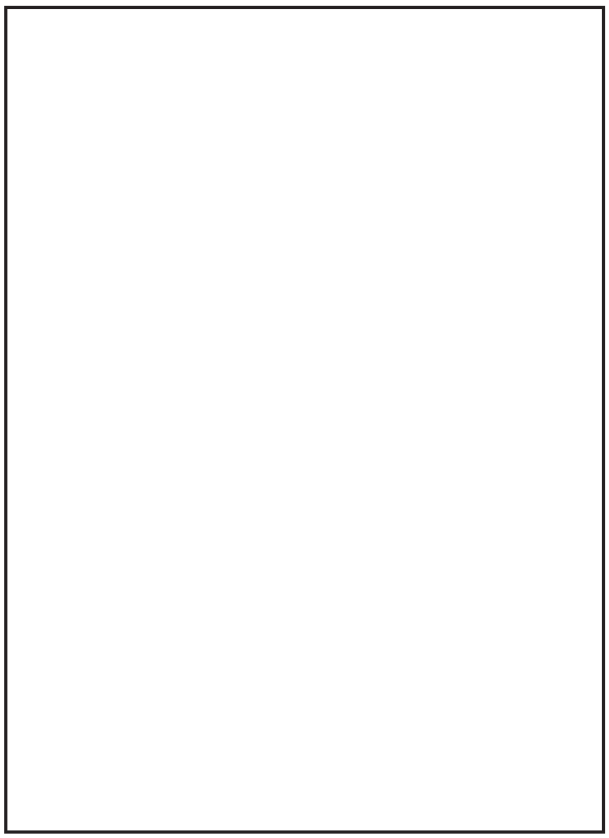
受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏名	

写　真

出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。





受験番号	※

年　　月　　日

九州大学大学院経済学府長　殿

現住所

氏　　名

出願資格事前審査申請書
（社会人特別選抜）

このたび貴学府修士課程入学試験に出願するに先立ち，出願資格の事前審査を受けたく，関係書類を添えて申請します。

なお，志望専攻は下記のとおりです。

記

志望専攻名　　専攻

2021（令和3）年度　入学願書

（外国人留学生特別選抜 ── 国費外国人留学生）

九州大学大学院経済学府

受験番号	※

（ふりがな） 氏名		写真 出願前3か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。
生年月日	西暦　　年　　月　　日生　　男・女	
国籍		
志望専攻	経済工学 ・ 経済システム　専攻	
希望指導教員		
出願資格	大学　　学部　　学科　　年　　月　　日　卒業 / 卒業見込	
現住所	（〒　　）　　（電話番号）	
電子メールアドレス		

履歴

	学種	学校名	正規の修業年限	入学及び卒業（修了）年月日	在学年数
学歴	初等教育（小学校）		[　年]	年　月～　年　月	
	中等教育（中学校）		[　年]	年　月～　年　月	
	中等教育（高　校）		[　年]	年　月～　年　月	
	高等教育（大　学）		[　年]	年　月～　年　月	
			[　年]	年　月～　年　月	
			[　年]	年　月～　年　月	
			[　年]	年　月～　年　月	
	計		[　年]		

職歴	年　月　日	
	年　月　日	
	年　月　日	

（裏面に続く）

（履歴の続き）

日本語の学習歴	学　校　名	［正規の修業年限］	学　習　期　間	在学年数
		［　年］	年　月～　年　月	
		［　年］	年　月～　年　月	
		［　年］	年　月～　年　月	

取得学位等	学　位　等　の　名　称	取　得　期　日	授　与　機　関　（大学等）
		年　月　日	

願書記入上の注意

募集要項熟読の上，次の諸注意により各欄に遺漏なく楷書で明瞭に記入すること。記入の不備，又は誤記のものは受理しない。

1．記入は，黒又は青インキのペン及び同色のボールペンを使用すること。

2．氏名には必ずふりがなをつけること。男女の別は該当文字を○で囲むこと。

3．志望専攻欄は，経済工学・経済システムのいずれかを○で囲むこと。

4．希望指導教員欄には，九州大学経済学府ホームページの「教員スタッフ一覧」等をよく確認の上，希望する指導教員を記入すること。

ただし，指導教員の内諾方法等については，別途合格者へ通知する。

5．現住所欄には，受験票・合格通知等本学から通知を受けるのに最も便宜かつ確実な場所を記入すること。

6．履歴欄には小学校入学から現在までの学歴，日本語の学習歴等を漏れなく詳しく記入すること。

7．欄内に書き切れない場合は，別紙に記入してその下部に貼付すること。

8．虚偽の記入をした者は，入学を取消すことがある。

9．※印の欄は記入しないこと。

2021（令和3）年度

（外国人留学生特別選抜 ── 国費外国人留学生）

照　合　票	九州大学大学院 経済学府 修士課程
受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏　名	

写　真

出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真（4.5cm×3.5cm）を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。

（切り取らないこと。）

2021（令和3）年度

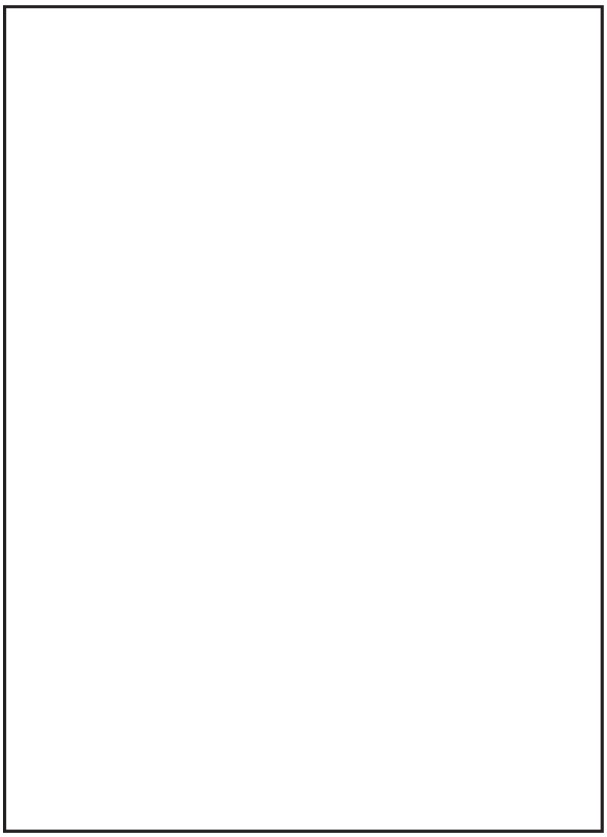
（外国人留学生特別選抜 ── 国費外国人留学生）

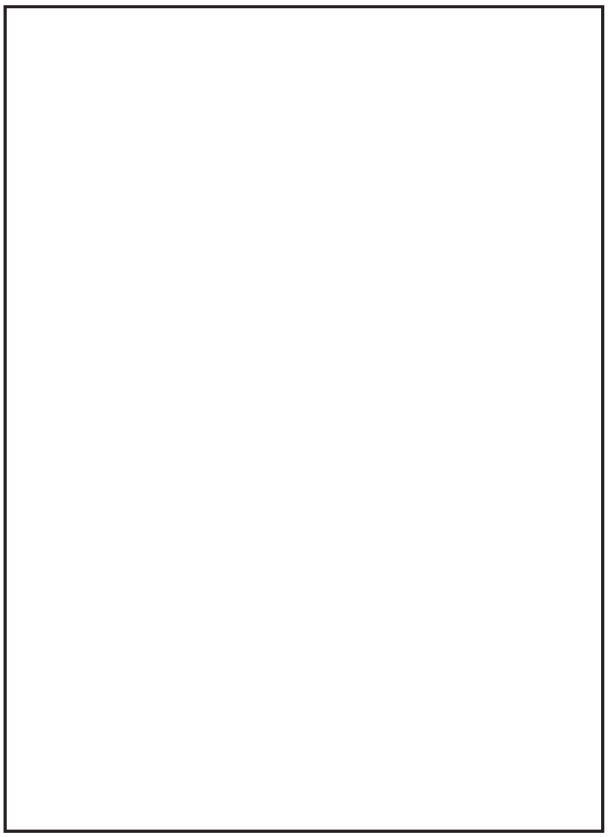
受　験　票	九州大学大学院 経済学府 修士課程
受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏　名	

写　真

出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真（4.5cm×3.5cm）を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。





受験番号	※

年　　月　　日

九州大学大学院経済学府長　殿

現住所

氏　　名

出願資格事前審査申請書
（外国人留学生特別選抜 ── 国費外国人留学生）

このたび貴学府修士課程入学試験に出願するに先立ち，出願資格の事前審査を受けたく，関係書類を添えて申請します。

なお，志望専攻は下記のとおりです。

記

志望専攻名　　専攻

2021（令和3）年度　入学願書

（大学３年次在学生を対象とする特別選抜）

九州大学大学院経済学府

受験番号	※

（ふりがな） 氏名					写真 出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。
生年月日	西暦　　年　　月　　日生　　男・女				
本(国)籍 (都道府県名)		第一言語(母語) (日本人は不要)		教育言語 (日本人は不要)	
志望専攻	経済工学　・　経済システム　　専攻				
口頭試問選択科目	（　　）志望専攻から１科目選択し記入すること。				
希望指導教員 （４名記入のこと）	(第１希望)		(第２希望)		
	(第３希望)		(第４希望)		
出願資格	大学　　学部　　学科　　年　　月入学・　　年次在学中				
現住所	(〒　　) (電話番号)　　(E-mail)				

履歴

	学種	学校名（正規の修業年限）	入学及び卒業（修了）年月日	在学年数
学歴	初等教育（小学校）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	中等教育（中学校）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	中等教育（高　校）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	高等教育（大　学）	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	その他	（　　年）	年　月　日～　　年　月　日	
	計	（　　年）		

職歴	年　月　日	
	年　月　日	
	年　月　日	
賞罰	年　月　日	
	年　月　日	

学生番号
（九州大学在学生のみ）

願 書 記 入 上 の 注 意

募集要項熟読の上，次の諸注意により各欄に遺漏なく楷書で明瞭に記入すること。記入の不備，又は誤記のものは受理しない。

1．記入は，黒又は青インキのペン及び同色のボールペンを使用すること。

2．氏名には必ずふりがなをつけること。男女の別は該当文字を○で囲むこと。

3．志望専攻欄は，経済工学・経済システムのいずれかを○で囲むこと。

4．口頭試問選択科目欄には，志望する専攻の科目の中から１科目選択し記入すること。

5．希望指導教員欄には，九州大学経済学府ホームページの「教員スタッフ一覧」等をよく確認の上，希望する指導教員を４名記入すること。

ただし，指導教員の内諾方法等については，別途合格者へ通知する。

6．現住所欄には，受験票・合格通知等本学から通知を受けるのに最も便宜かつ確実な場所を記入すること。

7．履歴欄には小学校入学から現在までの学歴，職歴，賞罰を漏れなく詳しく記入すること。

8．欄内に書き切れない場合は，別紙に記入してその下部に貼付すること。

9．虚偽の記入をした者は，入学を取消すことがある。

10．※印の欄は記入しないこと。

2021（令和3）年度
（大学３年次在学生を対象とする特別選抜）

照　合　票	九州大学大学院経済学府修士課程
受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏　名	
口頭試問選択科目	（　　）１科目選択し記入すること

写　真

出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。

（切り取らないこと。）

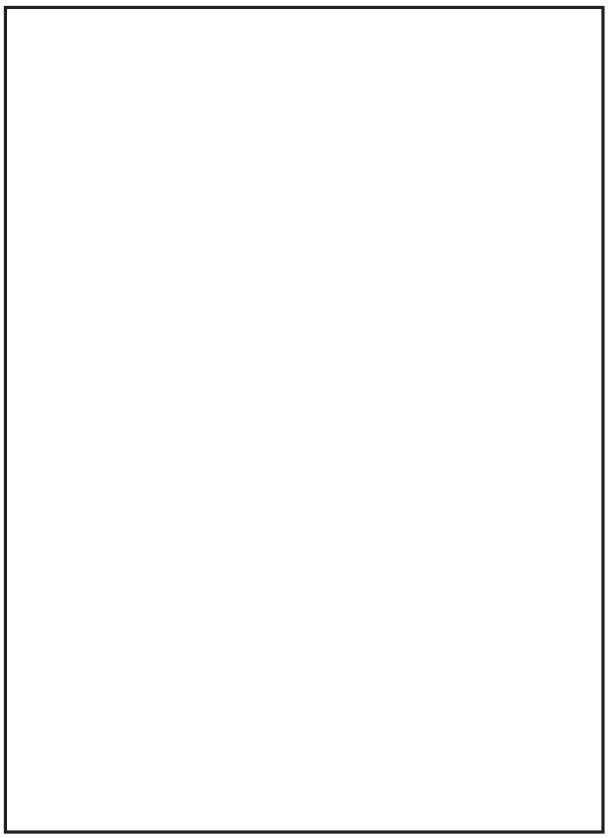
2021（令和3）年度
（大学３年次在学生を対象とする特別選抜）

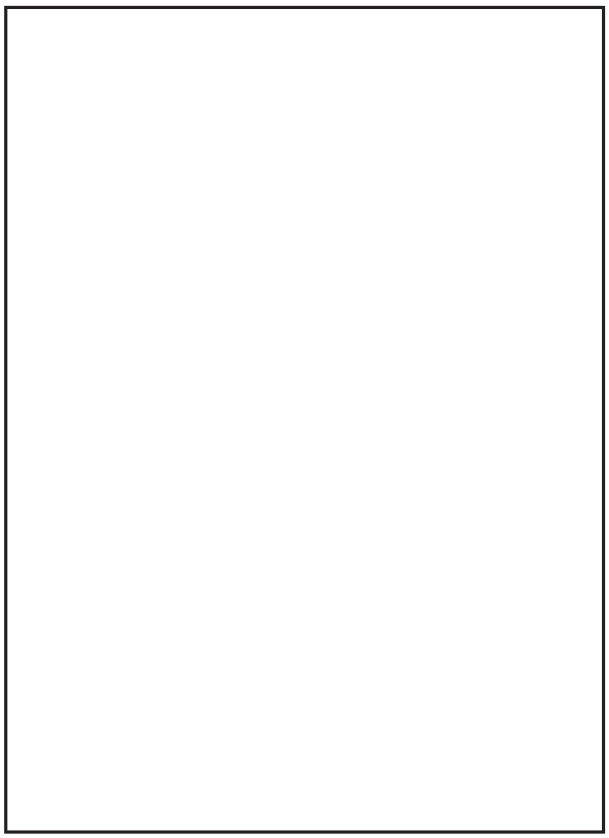
受　験　票	九州大学大学院経済学府修士課程
受験番号	※
志望専攻	経済工学・経済システム
ふりがな	
氏　名	
口頭試問選択科目	（　　）１科目選択し記入すること

写　真

出願前３か月以内に撮影した正面，上半身脱帽の写真(4.5cm×3.5cm)を貼付すること。

※印欄は，記入しないこと。





受験番号	※

年　　月　　日

九州大学大学院経済学府長　殿

大学名

学部名

学科名

現住所

氏　　名

出願資格事前審査申請書
（大学３年次在学生を対象とする特別選抜）

このたび貴学府修士課程入学試験に出願するに先立ち，出願資格の事前審査を受けたく，関係書類を添えて申請します。

なお，志望専攻は下記のとおりです。

記

志望専攻名　　専攻

連 絡 用 シ ー ル

（注）１．３箇所とも、全て記入すること。
２．確実に通知を受け取ることができる受信場所を記入すること。
３．出願後に受信場所を変更した場合は、速やかに届け出ること。
４．※欄には記入しないこと。

（九州大学大学院経済学府）

□□□-□□□□ 住所		
氏名	様	※受験番号

□□□-□□□□ 住所		
氏名	様	※受験番号

□□□-□□□□ 住所		
氏名	様	※受験番号

「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙について

コンビニエンスストアで支払いをした場合は，「入学検定料・選考料・取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は，プリントアウトした「受付完了画面」を貼付せずに出願書類と共に提出すること。

（切り取りの上，出願書類と共に提出すること。）

「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙		九州大学大学院 経済学府	専攻
受験番号	※	ふりがな	
		氏　　名	
「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付欄			

九州大学
コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

① Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。
申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

② お支払い

クレジットカード Alipay・銀聯 でお支払い

VISA mastercard JCB AMERICAN EXPRESS 支付宝 Alipay.com UnionPay 銀联

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、
支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、
支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

ファミポート

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

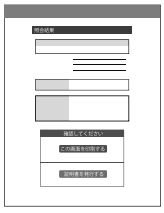
店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

③ 出　願

【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。



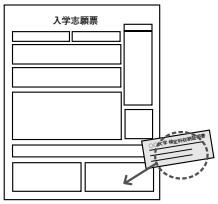
＜注意＞
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

●出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
●支払最終日の『Webサイトでの申込み』は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
●「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
●一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
●Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。
（携帯電話からはお支払いできません）
●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

KYUSHU UNIVERSITY

How to make the Payment for the Application Fee by Credit Card, Union Pay, and Alipay.

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can pay the Application Fee by using Credit Card, Union Pay, and Alipay.

VISA mastercard JCB AMERICAN EXPRESS 支付宝 Alipay.com UnionPay 银联

Online Transaction

Access

https://e-shiharai.net/english/

1. Top Page	Click "Examination Fee".
2. Terms of Use and Personal Information Management	Please read the Terms of use and Personal Information Management. Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms. Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.
3. School Selection	Select "Kyushu University (Undergraduate Schools) " or "Kyushu University (Graduate Schools)."
4. School Information	Read the information carefully and click "Next".
5. Category Selection	Choose First to Fourth Selection and add to Basket.
6. Basket Contents	Check the contents and if it is OK, click "Next".
7. Basic Information	Input the applicant's basic information. Choose your credit card and click "Next".

Paying at Credit Card

Input Credit Card Number (15 or 16-digits) , Security Code and Expiration date.

↓

All of your application information is displayed. Check and Click "Confirm".

↓

Click "Print this page" button and print out "Result" page.

Paying at Union Pay, Alipay

Follow the onscreen instructions to complete the card payment.

↓

Please click the "Application Results" button in the upper part of this site (e-shiharai.net).

↓

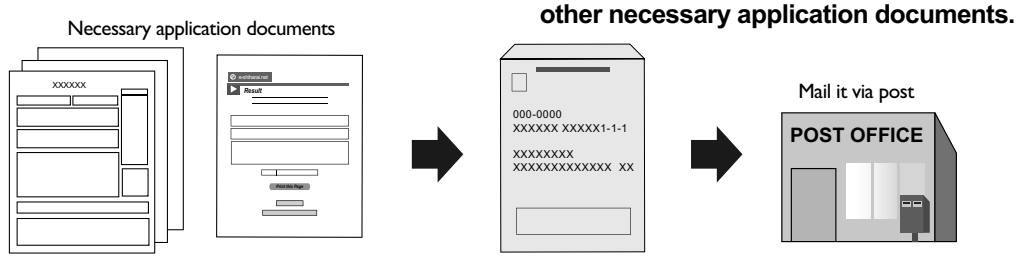
Please write down the "Receipt Number" given when you complete your application, and enter your "Payment Method", "Receipt Number" and "Birth Date". Please make sure your printer is ready.

↓

Please print out the "Payment Inquiry - Inquiry result" page.

Application

Enclose the printed "Result" page in an application envelope with other necessary application documents.



[NOTICE/FAQ]

- You can make a payment anytime, during the payment period mentioned in the application instructions.
  Please refer to the application instructions and complete payment in time.
- Please complete payment by 11:00 pm Japan time, on the last date of the payment period.
- Please note that refund is not possible once you have made a payment of Application fee.
- A fee is added to Examination fee. For further info, please visit our website.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However, please make sure that the information on the basic information page is that of the applicant him/he-self.
- If you did not print out "Result" page, you can check it later on Application Result page. Please enter "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay.
- Please directly contact the credit card company if your card is not accepted.

For questions or problems not mentioned here, please contact:

E-Service Support Center Tel : +81-3-5952-9052 (24 hours everyday)